

## 2023 年度

### ニチキッズ柏の葉キャンパス保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月15日（月）～2月15日（木）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2023年3月25日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「思いっきり遊ぶ、思いっきり学ぶ」の保育理念をテーマにした園内研修を行い職員全員が保育理念を深く理解するように努めた。研修を通して得たことを保育の中に生かし子ども達一人一人が主体であることを常に意識し保育を行うよう努めた。
子どもの発達援助	保育計画を基に子ども達一人一人の成長に合わせた保育内容と環境作りに努めた。常に子ども達が安心して、安全に過ごせる遊びの場、学びの場を提供し子ども達の成長発達に必要な援助を行った。
保護者に対する支援	子育てや発達について保護者から相談がある時は保護者の思いを受けとめ、丁寧に対応するよう努めた。送迎時には園での様子を話し、保護者からは家庭での様子をお聞きし子どもの成長を共に喜び共感することで子育てを楽しめるよう支援していった。
保育を支える組織的基盤	保育の質の向上を目指し、職員には、数多くの外部研修に参加し新しい知識を学ぶ機会を設けた。研修参加後は、園内研修をし研修内容を全職員に共有するようにした。園を支える職員であるという意識を持ちより良い園にするために皆が同じ目標を持つことができた。

総評
園としての保育理念や保育方針を全職員で話し合うことを行ってきた。全職員が同じ考えのもと、意見を出し合い一人一人の子どもに対しての目標を立て関わりを持ち、計画、実践、反省、振り返りを行う。子どもの最善の利益、子ども達が主体である保育とは、ということを常に意識した保育を心掛けるようにしていった。次年度はより職員一人一人が保育の係る専門職であるという意識を強くもち子ども達に伸び伸びと自分らしく生活できる場を提供していきたい。保護者に対してはきめ細やかな対応を心掛け、仕事との両立の中での子育てに寄り添い協力と必要な支援を行い安心できる園であるよう全職員で努力していく。